

『運動部と文化部が活動を再開しました』

長い間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、奉仕部の清掃活動以外の活動を、自粛してきましたが、感染防止を徹底した上で、運動部と文化部の活動を再開しました。

奉 仕 部

部 長 鶴見 芳司



4月6日（水）の「永野川緑地公園の清掃活動」を報告します。道中、錦着山の満開の桜を垣間見ながら、大改装工事中の永野川河川敷へ向かうと両川岸に、風光る真っ黄色な菜の花と淡いピンクの満開の桜の競演に感動。会場に着き「シルバー大学同窓会栃木支部」の、のぼりを立て、出席簿や参加者に配る飲み物を準備します。スタート時間の間近には、31名の支部会員の皆さまが集まりました。



コロナ蔓延防止等重点措置が解除されましたが、全員がマスクを着用し、蜜を回避しながら、元気に40分程の清掃活動をしました。園内はゴミ一つないきれいな公園になりました。青空のもと、近くの遊技場では、はしゃぐ元気な声があちこちから聞こえてきます。多くの市民の皆さまが、元気に楽しく公園内を闊歩して欲しいと願っています。

次回は6月1日（水）です。集合場所は栃木工業高等学校の西側の、遊技場がある駐車場です。会員の皆さまの奮ってのご参加をお待ちしています。

※ 参加人数 31名



第16回栃木支部ハイキングの集い

運動部主催のハイキングの集いが、4月5日(火)みかも山公園で開催され32名の会員が参加されました。

コースは、みかも山西口のハーブ園(香楽亭前)から万葉庭園まで往復の散策でありました。朝のうち霧雨が降っていましたが、歩き始める頃には上がり心地よいハイキング日和となりました。西口駐車場周辺のしだれ桜は満開に咲き誇っていました。

思い思いに会話をしながらゆっくりと歩き始めると、園路脇には白いユキヤナギと黄色のレンギョウが、山の中にはミツバツツジ、見上げると山桜の可憐な花が迎えてくれました。20分ほどで万葉庭園に到着しました。万葉庭園内には多くの種類の桜が植えられており、満開から蕾のものまで色とりどりでありました。池のほとりの四阿で休憩をとり、桜の花々と芽吹き始めたヨモギ色の周りの山々を眺めながら皆さん和やかなひと時を過ごされていました。また、小川のほとりには白と黄色のスイセンも見られました。帰りは来た道をハーブ園まで戻り散会しました。皆さんお疲れ様でした。



私のボランティア活動

14班38期 葛西 ヒロ子

私は、12年間の民生委員活動を通し地域の方々と接してきた経験から、高齢者が「この地域で楽しく元気にふれ合える場」を作りたいと常々考えていましたが、この思いに共感者が現れ立ち上げる事が出来ました。

毎週水曜日と隔週2回の運営は企画立案に苦勞も有りますが、地域の方々がその日を大変楽しみに待っていることが分かり、次はどんな企画を楽しんで頂こうかと、わくわく感を覚える日々を過ごしております。

わずか50戸足らずの自治会で、毎回参加者25名程度の方々が、おしゃべりサロン、グランドゴルフ、輪投げ、折紙、DVDを見ての軽体操他を楽しんでおります。年2回の旅行や季節ごとのお食事会、お誕生会、カラオケ会等盛り沢山です。

このところのコロナによる感染予防の為中止になると「寂しいネ!」「いつから始まるの?」等のお声を耳にするに励みになります。

希薄だった地域の絆も深まり、地域包括支援センターの担当者もビックリする程盛況です。

これ等の運営ができるのも、これまでに会った多くの方々の情報や体験が大きな力になっている事です。元気で社会貢献が出来る楽しみを増やし続けていきたいと思ひます。



DVDを見て軽体操



大正琴演奏会

編集部より

今回は14班の葛西さんにボランティア活動を、紹介して頂きました。あなたの活動も、是非ご紹介下さい。

情報はこちらへ ⇒ mitsugi@cc9.ne.jp

ふるさと歴史探訪

今回は4月22日に『栃木市おおひら歴史民俗資料館』と『郷土資料館(白石家戸長屋敷)』をガイドさんに案内して頂き、見学をしました。

参加された大半の方が、「近場でも来たことのない貴重な素晴らしい歴史ある資料館に来られたのも、同窓会栃木支部のおかげでした」と嬉しいことばを言ってくれました。

32名の参加希望の内、25名の参加がありました。ありがとうございました。

次回8月18日(木曜日)の懇親研修の旅にも、多くの参加をお願い致します。